

平成 17 年 7 月 12 日

各 位

会 社 名 アジアパシフィックシステム総研 株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 木 庭 清
(JASDAQ コード番号 : 4727)
問 合 せ 先 専 務 取 締 役 佐 藤 秀 行
電 話 0 3 - 3 9 8 5 - 4 3 1 1

株式会社フルキャストとの包括業務提携による資本業務提携並びに 第三者割当による新株式発行及び自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 7 月 12 日開催の取締役会において、株式会社フルキャスト(本社：東京都渋谷区、社長：平野岳史、東証第一部、銘柄コード 4848、以下「フルキャスト」)と資本提携を前提とした包括業務提携契約(以下、「本提携」)を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【株式会社フルキャストとの包括業務提携による資本業務提携並びに第三者割当による新株式発行】

1. 本提携の背景・目的

当社は、設立 35 年の独立系 IT アプリケーション・プロバイダーで、技術力と信頼性を基盤としてあらゆる業界に対してシステムの設計構築・開発・運用保守を行って参りました。特に金融業界や通信テレコム業界向けのミッションクリティカルなシステム等、技術力や信頼性を評価頂いている顧客を多数有しております。また現在、当社はシステムのコンサルテーション、企画から開発・運用保守、WEB コンテンツ制作なども含めて、すべてを一括して行なう、ワンランク上のアウトソーサーを目指しております。これまで以上の成長を遂げるには、高成長を遂げている新興ベンチャー企業との強力な協業が必要と考えておりました。

一方、フルキャストは、強力な営業力を武器に、約 3 万社の顧客を有し、全国約 400 カ所の拠点網、110 万人を超えるスタッフ動員力を有した総合人材アウトソーシング企業であります。全ての人材の要望に対し応えていく「ワンストップ・トータル・ソリューション」を標榜し、更なる人材サービス事業の充実化と経営体質の一層の強化を図りつつ、業容の拡大を目指しております。

この度、両社において本提携が実現いたしましたのは、双方の強みを最大限に活かしてアプローチすることで、両社の事業価値をより高める効果が見込めると判断したことによります。当社が得意としている IT 技術力やセキュリティ技術に代表される信頼性を武器に、フルキャストにおいて既に展開している企業活動の一部を一括して受託する「BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)」事業をさらに高次元で融合します。これにより、戦略的な視点からビジネスプロセス(ノウハウ、業務の流れ)の企画・設計・運営を見直し、ほぼ企業活動そのものを一括して受託することが可能となり、本格的フルアウトソーシング事業が実現いたします。

また、本提携で調達した資金をもとに積極的なM & Aや人材獲得を展開し、BPOのリーディングカンパニーを目指します。

2. 本提携の内容

< 業務提携 >

- (1) 当社のITアウトソーシング事業とフルキャストの総合人材サービスによる、戦略的な視点からビジネスプロセス(ノウハウ、業務の流れ)の企画・設計・運営を見直し、ほぼ企業活動そのものを一括して受託する高次元の「BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)」事業の展開
- (2) フルキャスト及びフルキャストグループの有する強力な営業力と、約3万社の顧客企業、全国400箇所の拠点をフル活用し、BPOのみならず、ITシステムの構築、運用保守、セキュリティ対策等の情報化支援事業を推進
- (3) フルキャスト及びフルキャストグループの情報システム高度化支援
- (4) フルキャスト及びフルキャストグループ登録者のIT技術の教育・育成、技術支援事業

< 資本提携 >

当社が行う予定の第三者割当増資による新規発行株式4,300,000株(発行価額の総額2,893,900,000円)(【株式会社フルキャストとの包括業務提携による資本業務提携並びに第三者割当による新株式発行】項3.参照)及び自己株式処分総数207,400株(処分価額の総額139,580,200円)(【自己株式の処分】項2.参照)を、平成17年10月3日を払込期日としてフルキャストが引受けることになりました。

これによりフルキャストは、当社株式を51.22%(4,507,400株 発行価額の総額3,033,480,200円)取得することとなり、主要株主である筆頭株主となる予定であります。

3. 新株式の発行要領

- | | | |
|---------------------------------------|------------|----------------|
| (1) 発行新株式数 | 普通株式 | 4,300,000株 |
| (2) 発行価額 | 1株につき | 金 673円 |
| (3) 発行価額の総額 | 金 | 2,893,900,000円 |
| (4) 資本組入額 | 1株につき | 金 337円 |
| (5) 資本組入額の総額 | 金 | 1,449,100,000円 |
| (6) 申込期日 | | 平成17年 9月30日 |
| (7) 払込期日 | | 平成17年10月 3日 |
| (8) 配当起算日 | | 平成17年10月 1日 |
| (9) 新株券交付日 | | 平成17年10月 3日 |
| (10) 割当先及び割当株式数 | 株式会社フルキャスト | 4,300,000株 |
| (11) 前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とする。 | | |

(注) 発行価額の決定方法

平成17年4月12日(火)から平成17年7月11日(月)までの3ヶ月間にジャスダック証券取引所が公表した当社株式の最終価格の平均値(747.72円)に0.9を乗じた価格(672.95円)を参考に673円といたしました。

【ご参考】

1. 発行済株式総数の推移（資本金の推移）

現在の発行済株式総数	4,500,000株（平成17年7月12日現在）
（現在の資本金	918,060,000円）
今回の増加株式数	4,300,000株
（増加資本金	1,449,100,000円）
増資後発行済株式総数	8,800,000株
（増加後資本金	2,367,160,000円）

2. 増資の理由及び資金の使途

（1）増資の理由

強力な営業網を有する株式会社フルキャストを割当先とすることで更なる事業拡大と収益力向上を図り、同社の事業とのシナジー効果を発揮し経営体質強化と事業の更なる成長を目指すものであります。

（2）資金の使途

資金の使途につきましては、新株式発行価額の総額 2,893 百万円から発行諸費用の概算額 10 百万円を差し引いた差額については、営業基盤強化（500 百万円）ならびに事業拡大のための積極的なM & Aや人材獲得の資金（2,383 百万円）に充当する予定であります。

（3）業績及び配当の見通し

業績及び配当の見通しにつきましては、フルキャストとの本提携にかかわる業務提携による影響を慎重に検討した上で計数がまとまり次第お知らせする予定であります。

（4）株主への利益配分

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつとして認識しております。

利益配分に関しましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保するとともに、業績に対応した配当をおこなうことを基本方針として参ります。

内部留保に関しましては、当社が属する IT 業界におきましては、急速な技術革新の展開に対応しうる新技術の開発に必要な研究開発費、設備投資等への積極的な先行投資が必要不可欠であると認識しております。また、今後予想される新規顧客開拓と新規事業進出の原資として活用し、株主の皆様の期待に報いる所存であります。

（5）発行価額の決定方法

平成17年4月12日（火）から平成17年7月11日（月）までの3ヶ月間にジャスダック証券取引所が公表した当社株式の最終価格の平均値（747.72円）に0.9を乗じた価格（672.95円）を参考に673円といたしました。

（6）割当先の概要

別紙のとおり

(7) 割当新株式の譲渡報告に関する事項等

当社は新株式の割当先との間において、割当新株式効力発生日から2年間において、当該割当新株式の全部、又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けた者の氏名および住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告する旨の確約を得る予定であります。

(8) 今後の増資についての考え方

今後の事業展開並びに資金需要、業績の見通しを踏まえたうえで、慎重に検討します。

(9) 増資日程(予定)

平成17年7月12日(火) 新株式発行取締役会決議

包括業務提携契約締結

有価証券届出書提出

記者クラブで発表

平成17年7月13日(水) 新株式発行取締役会決議公告

平成17年7月28日(木) 有価証券届出書効力発生日

平成17年9月30日(金) 申込期日

平成17年10月3日(月) 払込期日

新株式効力発生

資本増加日

(10) 増資後の大株主の状況

順位	名 称	所有株式数	構 成 比
1	株式会社フルキャスト	4,507千株	51.22%
2	木庭 清	2,096千株	23.82%
3	アジアパシフィックシステム総研従業員持株会	220千株	2.50%
4	木庭 亜貴子	75千株	0.85%
5	佐藤 清	70千株	0.79%
6	佐藤 秀行	64千株	0.72%
7	内山 毅	55千株	0.62%
8	中島 義雄	47千株	0.53%
9	木庭 大輔	45千株	0.51%
10	堀尾 隆	35千株	0.39%
発行済株式総数		8,800千株	100.00%

(注)平成17年3月31日現在の株主名簿数に今回の第三者割当増資および自己株式処分で増加する予定株式数を加算したものであります。

- (11) 過去3年間に行なわれたエクイティ・ファイナンスの状況等
 エクイティ・ファイナンスの状況
 該当事項はありません。

過去3決算期及び直前の株価等の推移

	15年3月期	16年3月期	17年3月期
始 値	690 円	230 円	370 円
高 値	705 円	622 円	1,065 円
安 値	180 円	210 円	350 円
終 値	235 円	351 円	713 円
株価収益率	倍	倍	4.3 倍

(注)株価収益率は決算期末の株価(終値)を決算期末の1株あたり
 当期純利益で除した値です。

【自己株式の処分】

1. 処分の目的

株式会社フルキャストとの包括業務提携による資本業務提携並びに第三者割当による新株式
 発行と同様の理由を目的としております。

2. 処分する株式の内容

(1) 株式の種類 普通株式

(2) 株式の総数 207,400株

(3) 処分価額 1株につき 金 673円

なお、処分価額については第三者割当増資における発行価額と同額とい
 たしました。

(4) 処分価額の総額 金 139,580,200円

(注)平成17年6月29日付第36回定時株主総会に於いて決議いただきました「ストックオプ
 ションとして新株予約権を発行する件」につきましては、変更ありません。

3. 今後の見通し

(1) 日程

平成17年7月12日(火) 自己株式処分に関する取締役会決議

平成17年7月13日(水) 自己株式処分に関する取締役会決議公告

平成17年10月3日(月) 払込期日

(2) 今回の処分後の自己株式数 株

4. 処分先の概要

- (1) 商号 株式会社フルキャスト
 (2) 本店所在地 東京都渋谷区桜丘町2番6号
 (3) 代表者 代表取締役社長 平野 岳史
 (4) 設立 1990年9月
 (5) 資本金 3,464百万円(平成17年3月31日現在)
 (6) 発行済株式の総数 275千株(平成17年3月31日現在)
 (7) 株主数 4,950名(平成17年3月31日現在)
 (8) 大株主及びその所有割合 (平成17年3月31日現在)

順位	株主名	所得株式数(株)	発行済株式総数に対する所有者株式数の割合
1	平野 岳史	95,413	34.57%
2	日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	17,878	6.47%
3	日本マスタートラスト信託 銀行株式会社(信託口)	14,774	5.35%

- (9) 事業内容 人材アウトソーシング業
 (10) 売上高(連結) 2004年9月期 49,688百万円
 2003年9月期 37,945百万円
 2002年9月期 26,319百万円
 (11) 当社との関係 資本関係、人的関係、取引関係はありません。

以 上

(別 紙) 割当先の概要

割当先の氏名又は名称		株式会社フルキャスト
割 当 株 数		4,300,000株
払 込 金 額		2,893,900,000円
割 当 先 の 内 容	本 店 所 在 地	東京都渋谷区桜丘町2番6号
	代 表 者 の 氏 名	代表取締役社長 平野 岳史
	資 本 の 額	3,464百万円(平成17年3月31日現在)
	発 行 済 株 式 総 数	275千株(平成17年3月31日現在)
	事 業 の 内 容	人材アウトソーシング業
	大株主及び持株比率	平野 岳史 34.57% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 6.47% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 5.35%
	主な経営成績・財政状態	
	売 上 高	49,688百万円(2004年9月期)
	営 業 利 益	3,255百万円(2004年9月期)
	経 常 利 益	3,292百万円(2004年9月期)
	当 期 利 益	1,511百万円(2004年9月期)
総 資 産	19,461百万円(2004年9月期)	
株 主 資 本	10,977百万円(2004年9月期)	
当 社 と の 関 係	出 資 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係 等	該当事項はありません。
	設備の賃貸借関係	該当事項はありません。
	役員の兼務関係	該当事項はありません。